

内部監査のテクノロジー活用

— CAATSからRPA、AIへ

日 時

2018年 9月28日 (金)

10:00～12:30 (受付開始9:30)

会 場

法政大学 新一口坂校舎（東京都千代田区九段北3-3-9）
<http://www.im.i.hosei.ac.jp/contact/access/>

市ヶ谷駅 (JR、有楽町線、南北線、都営新宿線) 徒歩10分

飯田橋駅 (JR、東西線、有楽町線、南北線、都営大江戸線) 徒歩10分

九段下駅 (東西線、半蔵門線、都営新宿線) 徒歩15分

概 要

CAATSだけではなく、RPAやAIをはじめとした最新テクノロジーが内部監査で活用されはじめました。当セミナーでは、内部監査実務におけるテクノロジーの活用事例についてご紹介します。

また、テクノロジーの活用は、内部監査の在り方を大きく変えていく可能性があります。テクノロジーが内部監査に与える影響や導入に向けての進め方についても解説します。

参加対象

金融機関の役員、内部監査部門長、管理者、担当者を参加対象とします。

参加費用

会員5,000円 非会員10,000円

※会員/賛助登録（年会費/年賛助金10,000円）して頂いた方は、

初めて受講する研修セミナーの受講費用を無料とします。

2回目以降は会員価格（5,000円／1日）で受講可能です。

プログラム

I. はじめに

- 内部監査に求められる期待の変化
- 内部監査全世界実態調査におけるテクノロジーの活用状況

II. 内部監査における最新テクノロジーの導入事例

- CAATやダッシュボードを用いた事例
- RPAやAIなどを用いた事例

III. テクノロジーの導入に向けて

- テクノロジー導入が内部監査に与える影響
- テクノロジー導入のためのアプローチ

講師 PwC ビジネスアシュアランス合同会社
シニアマネージャー 熊田 清志 氏

備 考

CIA、CFSA、CCSA、CFE等に係るCPE申請のための受講証明を発行します(2CPE)

申込み

協会ホームページよりお申し込みください。https://ifra.jp/seminar_info/index.html